

会津坂下農業普及所だより

みどりのこだま 第193号



新規就農者紹介



左 藤澤 翔吾さん 右 外島 涼さん(会津美里町)

「前職の経験を活かして、自立して何かに取り組んでみたかった。可能性を感じたのが農業だった。」と話す外島涼さん。「今この時が、新たな人生の一步を踏み出すチャンスだと思った。」と話す藤澤翔吾さん。2人は大学の先輩後輩で、会津美里町と猪苗代町での大玉トマト栽培の研修を経て、令和7年4月に会津美里町梁田地区に2人で就農されました。

就農相談では会津美里町が手厚く対応してくださったため、同町に就農を決めたとのこと。また、梁田地区では、まとまった農地を借りることができ、更には離農される方などから資材を譲っていただき、縁がなくなって今に至ったとのこと。「これからは、この場所でトマト栽培してくれる仲間を増やしたい、自分たちも師匠と呼ばれる側になっていきたい。」と抱負を語ってくれました。

当所では、今後も新規就農者の支援を進めてまいります。



西垣 直哉さん(三島町)

西垣さんは、兵庫県出身で令和6年より三島町で肉用牛経営を開始されました。以前は飼料会社に勤めていましたが、いろいろな畜産農家の方と出会い、働いている姿を見ている中で、いつかは自分も畜産経営をしたいと感じるようになったそうです。西垣さんが就農について悩んでいる時に、「人生は一度きり。自分のやりたいことをやってみたら。」と声をかけてくれたのが、会津地域で肉用牛を経営している方でした。その方との出会いが、この地での就農に繋がりました。研修を経て就農した今でも、何かと気にかけてくださり、多くのことを教えてもらっているとのこと。「自分が就農できたのは、多くの方とのご縁があったからだ。」とお話してくださいました。今はまだ、周囲の支えが大きいけれど、これからは自分で経営を安定させ、生活をしていくことが目標だと教えてくださいました。

牛を優しく見つめる姿が印象的な西垣さん。これからの益々のご活躍を期待しています。

新規就農者交流会を行いました！



新規就農者等交流会の様子（左：意見交換会の様子 右：講演の様子）

令和7年3月3日、道の駅あいづ 湯川・会津坂下において、新規就農者同士のネットワークづくりと、農業経営における課題を共有することを目的に、新規就農者等交流会を開催しました。

当日は、田中圭さん（喜多方市）、橋本竜太郎さん（会津美里町）、永島幸俊さん（会津若松市）、高橋佳秀さん（会津美里町）に、これまでの取組や農業経営において意識していることなどの講演をいただいた後、指導農業士の小林和弘さん（会津坂下町）をアドバイザーとして、意見交換を行いました。参加者からは、「とても参考になった。」「もっと意見交換をしたかった。」「今後も参加したい。」と大好評でありました。

当所では、今年度も交流会を開催する予定です。新規就農者の悩みや課題を仲間と共有し、意見を交換することでさらなるスキルアップにつなげる良い機会となるようにしてまいります。

新任の指導農業士を紹介します！

指導農業士は、「自らの農業経営を通じて、指導的な役割を果たすことで農業者の社会的評価を高め、青年農業者に対し育成指導活動を強化する」ための県の認定制度です。

令和7年2月に横山大介さん（会津美里町）が新たに認定されました。

横山さんは、水稻＋野菜の経営実践により青年農業士を経て、今回指導農業士となりました。JA部会や地域の組織活動を通じて地域に貢献するとともに、水田が担い手へ集積してきているため「乾田直播」等の新たな省力栽培にも取り組んでいるところです。

今後は、指導農業士としてこれまでの経験を活かした、後継者の育成指導等の活動にご協力いただく予定です。



横山 大介さん

◆農産物と農薬散布作業者の安全のため、農薬の適正使用に努めましょう！

○農薬のラベルを確認しましょう。 ○生産履歴の記帳をしましょう。 ○飛散防止対策を徹底しましょう。 ○農薬散布時はマスク、手袋、ゴーグル、防護服を着用しましょう。

両沼女性ネット活動紹介！

両沼女性ネットは、両沼地域で農業を営む女性18名で構成され、女性農業者の交流を通じて自らの能力と意識を高め、地域活性化に貢献する活動を行っています。令和6年度は、園芸品目の栽培技術講習会や、米やさつまいもの加工研修、新潟県の農産物直売所の視察研修を実施しました。

いつでも会員を募集しておりますので、興味のある方は当所までご連絡ください。



フラワーアレンジメント講習会の様子

両沼農村青年クラブ活動紹介！

両沼農村青年クラブは、両沼地域の将来を担う若手農業者21名で構成され、農業経営における課題の解決方法等を検討するプロジェクト活動を行っています。昨年度は、スマホアプリ「LINE」を活用して遠隔でハウスサイドを自動開閉および温湿度の監視ができるシステムを試作、設置する活動を行いました。

他にも県外の先進地視察や他青年クラブと交流会を開催しています。いつでも会員を募集しておりますので、興味のある方は当所までご連絡ください。



定例会の様子

各種栽培マニュアルを作成しました！



本マニュアルは、昨年度実施した実証試験の結果に基づき作成したものです。生産者や関係者の皆様に、適切かつ効率的な「直播栽培の実施」「サツマイモ栽培」等に役立てていただければ幸いです。

マニュアルは、当所のホームページに掲載されていますのでぜひご覧ください。

ホームページは上記のマニュアルの他、両沼地方限定栽培暦（水稻）や米づくり初心者むけ水田管理資料等も掲載しています。



会津坂下農業普及所
ホームページ

◆農地を次世代に引き継ぐために◆

皆さんの地域ではどのような地域農業の将来設計図(地域計画)が出来ましたか？
地域計画は一度作って、終わりではありません。「まだまだ不十分」という地域もあると思いますが、農地をどのように次世代に引き継いで地域を守っていくのか、引き続き地域で話し合い、その実現に向けてこれからも取り組んでいきましょう。

令和7年度職員紹介

所長挨拶

今春4月の定期人事異動により、10名が新メンバーとして加わりました。

農業者、市町村、JA等との連携を密にして、地域農業振興、新規就農支援、各生産振興、鳥獣被害対策など山積する課題に対して、職員一同、全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

金山
普及所



会津坂下
農業普及所

新主査 (作物) 新田	専門員 (果樹) 岩淵	新主査 (花き) 佐藤	新モニタリング 業務補助 小林	専門員 (作物) 小島	
会計年度任用 事務職員 須佐	技師 (果樹) 岩谷	新技師 (作物) 安藤	新副主査 (野菜特産) 星	副主査 (野菜特産) 浅野	新主査 (畜産) 齋藤
新経営支援課長 (野菜特産) 柏木	所長 (野菜特産) 武藤	次長 (果樹) 遠藤	主任主査 (果樹) 政井	新＝新メンバー	



新副主査 (花き) 安田	新主任主査 (作物) 笹川	会計年度任用 事務職員 雪下
-----------------	------------------	----------------------



新 会津農林事務所
農業振興普及部兼任
(有機農業担当)
主査
新野

◆農作業事故に注意しましょう！

トラクターによる死亡事故のうち約8割が転落・転倒によるものです。慣れた作業でも、ふとした瞬間に事故は起こります。農作業中のリスクを予め確認し、余裕のある作業計画で農作業事故を防ぎましょう。また、県内では毎年5月上旬から熱中症が発生しています。普段から天気予報をチェックし、熱中症対策に取り組みましょう。

◆内容に関するお問い合わせ、農業に関する相談はこちらへ

福島県会津農林事務所会津坂下農業普及所

(住所) 河沼郡会津坂下町大字見明字南原881 (電話) 0242-83-2112

金山普及所

(住所) 大沼郡金山町大字川口字上町656-1 (電話) 0241-54-2801